

過剰な地盤改良工事を未然に防ぎ、住宅建築費のコストダウンを実現します。

A なぜ、過剰な地盤改良工事が起こるのでしょうか。

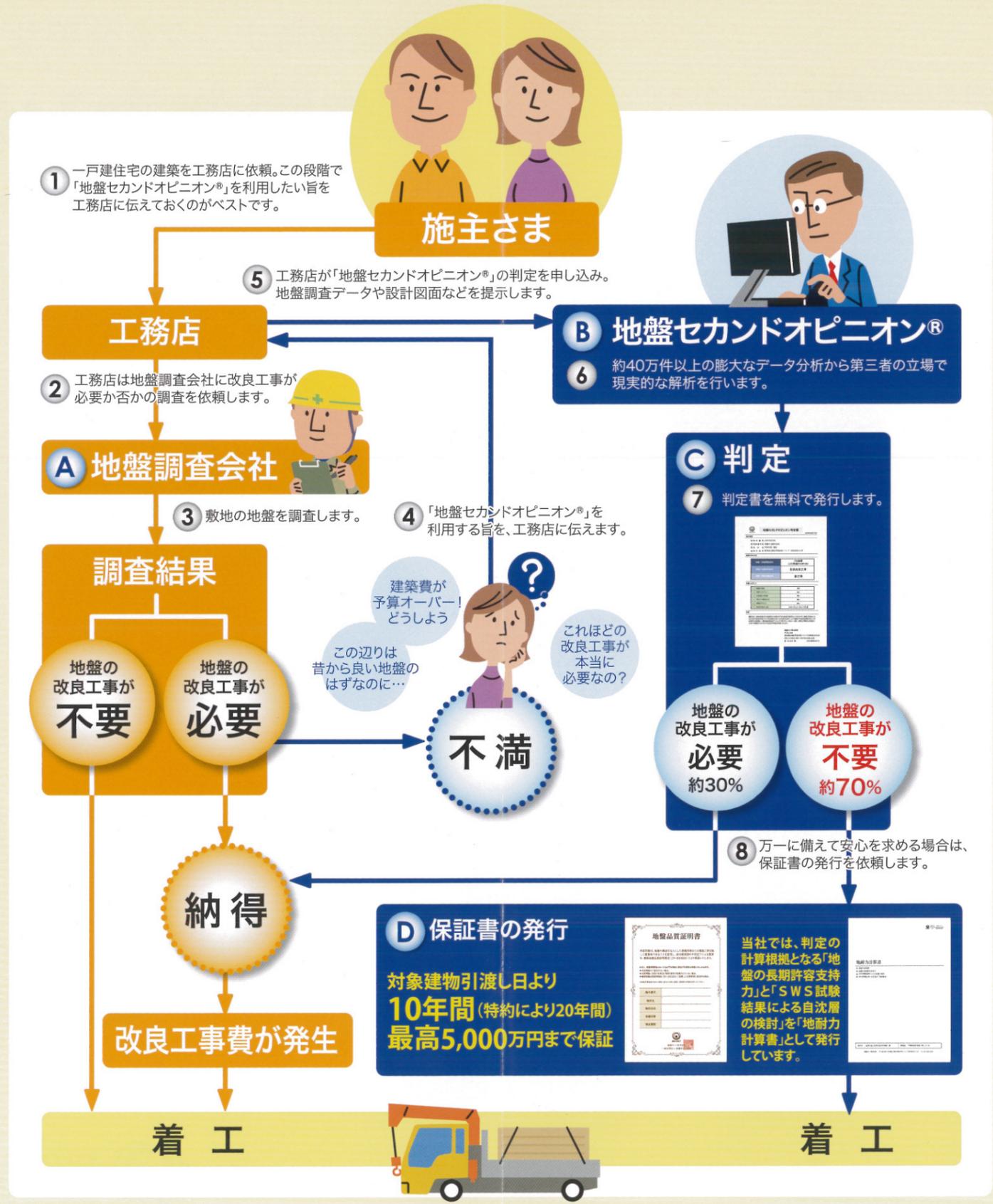
現在、多くの地盤調査は地盤改良工事会社（もしくは関連会社）が行っています。調査データに問題があるわけではありませんが、安全度をかなり考慮した解析結果と改良工事がセットになっている場合がないとはいえません。また住宅の地盤調査に一般的に用いられるスウェーデン式サウンディング試験の解析基準は、いまだ確立されておらず、地盤調査会社では断定的に判断できないのが現状です。このため地盤調査会社はより高い安全性を求めることになり、過剰な改良工事になりがちなのです。

B 公平な第三者の立場から地盤調査データを解析する「地盤セカンドオピニオン®」。

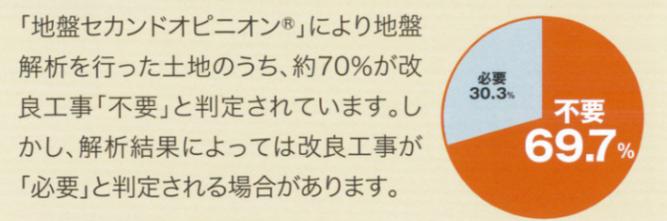
これまで地盤業界においては、地盤調査会社が行った調査データを第三者がチェックするという仕組みがありませんでした。そこで地盤ネットでは実際に起きた沈下物件のデータ分析はもちろん、沈下しなかった40万件以上の膨大なデータも分析。その後、更に研究を重ね独自の解析基準を構築。地盤調査データを公平にチェックし、過剰な改良工事を未然に防ぐためのサービスを開発しました。これが「地盤セカンドオピニオン®」です。
※セカンドオピニオンとは「より良い決定をするために、もう一人の人から聴取する意見（大辞泉）」という意味です。

● メリット ●

「地盤セカンドオピニオン®」により改良工事費用を削減できた場合、そのぶん建物に十分な予算を配分することができます。またセメント系固材を使った地盤改良では、人の健康や自然環境に悪影響を及ぼす発ガン性物質「六価クロム」の発生率が高くなります。過剰な地盤改良工事の削減は、施主様にも環境にも優しい選択です。



C 依頼された土地の約70%が工事不要の判定結果。



- 3つの等級判定を実施。地盤ネットでは、判定に際して3つの等級基準を設定。その等級を判定書に提示し、施主様と工務店が予算や建物仕様とのバランスを考慮して適切な基礎仕様を選択できるようにしています。
- 利用料金は0円。地盤調査データを基にした、地盤解析までは無料でご提供しています。その後の「地盤保証書の発行」は任意ですので、判定まででよろしければ、お金は一切かかりません。

D 「地盤セカンドオピニオン®」は保証も付いて安心。

地盤判定を行った物件は対象建物引渡し日より10年間（特約により20年間）・最高5,000万円までを保証します。「不同沈下への対策」と「万一の備え」の両輪で施主様の安心をサポートします。

ご利用の際はまず工務店へ。
「地盤セカンドオピニオン®」のご利用にあたっては、調査データや設計図面などが必要になるため、原則として個人の方からの直接のご依頼は承っておりません。商談中または、契約済みの工務店に地盤ネットのことをお話いただき、「地盤セカンドオピニオン®」に関わる手続きは工務店にお任せください。